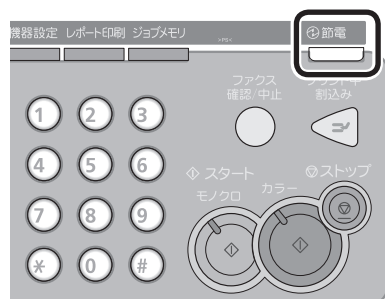
# <節電>キーと節電モード

しばらく本機を使用しないと、機器の消費電力を押さえる節電モードに入ります。節電モードを解除したり､節電モードに入ったりするには<節電>キーを使用します。

## ■ 節電モード（パワーセーブモード）

- <節電>キーを押すと、節電モードになります。
- 30 分間機械を使わないと、自動的に節電モードに入ります。

節電モードに入るまでの時間を変更したいときは、<機器設定>キーを押し、[管理者設定] - [機器管理] - [節電モード] - [パワーセーブ移行時間] で設定します。詳しくは応用編「操作パネルを使うとき」をご覧ください。

- 節電モード中でも、原稿読み取り済みのメモリ送信や受信原稿の印刷は可能です。
- 節電モードのとき、着信ベル回数は設定した値より長くなります。
- 節電モード中は<節電>キーが赤色に点灯します。
- 節電モード中に<節電>キーを押すと、通常の待機状態に戻ります。

節電モードを解除するときに、ガラス面に原稿をセットしたままになっていると、原稿サイズが正しく認識できませんので、原稿台カバーの開閉を行ってください。